

別記様式第4（第65条の11第2項関係）

在職中に再就職の約束をした場合の届出  
（自衛隊法第65条の11第1項関連）

令和 1 年 7 月 6 日

防衛大臣 殿

住 所 東京都〇〇市〇〇△-△-△  
氏 名 防衛 一郎  
電話番号 〇〇〇-〇〇〇〇-〇〇〇〇

自衛隊法（昭和29年法律第165号）第65条の11第1項の規定により、次のとおり届出ます。

1 (ふりがな) 氏名	ぼうえい いちろう 防衛 一郎																
2 生年月日	S 39年 9月 30日																
3 官職又は階級	陸上自衛隊〇〇業務隊長 2等陸佐																
4 約束前の求職開始日	H 31年 2月 1日 ( <input type="checkbox"/> 約束前の求職開始日なかった場合 )																
5 再就職の約束をした日	R 1年 7月 2日																
6 約束前の求職開始日以後の隊員としての在職状況及び職務内容	<table border="1"> <thead> <tr> <th>官職又は階級</th> <th>在職期間</th> <th>職務内容</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>A 陸上自衛隊〇〇業務隊長 2等陸佐</td> <td>自 H 31年 2月 1日 至 H 31年 3月 22日</td> <td>基地業務管理補佐</td> </tr> <tr> <td>B 陸上自衛隊〇〇業務隊長 2等陸佐</td> <td>自 H 31年 3月 23日 至 R 1年 9月 30日</td> <td>基地業務管理</td> </tr> <tr> <td>C</td> <td>自 年 月 日 至 年 月 日</td> <td></td> </tr> <tr> <td>D</td> <td>自 年 月 日 至 年 月 日</td> <td></td> </tr> </tbody> </table>		官職又は階級	在職期間	職務内容	A 陸上自衛隊〇〇業務隊長 2等陸佐	自 H 31年 2月 1日 至 H 31年 3月 22日	基地業務管理補佐	B 陸上自衛隊〇〇業務隊長 2等陸佐	自 H 31年 3月 23日 至 R 1年 9月 30日	基地業務管理	C	自 年 月 日 至 年 月 日		D	自 年 月 日 至 年 月 日	
官職又は階級	在職期間	職務内容															
A 陸上自衛隊〇〇業務隊長 2等陸佐	自 H 31年 2月 1日 至 H 31年 3月 22日	基地業務管理補佐															
B 陸上自衛隊〇〇業務隊長 2等陸佐	自 H 31年 3月 23日 至 R 1年 9月 30日	基地業務管理															
C	自 年 月 日 至 年 月 日																
D	自 年 月 日 至 年 月 日																
7 離職予定日	R 1年 9月 30日																
8 再就職予定日	R 1年 10月 1日																
9 再就職先の名称及び連絡先	再就職先の名称: 株式会社△△ 再就職先の連絡先: 東京都〇〇区〇〇△-△ 03-〇〇〇〇-〇〇〇〇																
10 再就職先の業務内容	食品製造																
11 再就職先における地位	顧問(嘱託)																
12 求職の承認の有無	<input type="checkbox"/> 有 <input checked="" type="checkbox"/> 無																
13 防衛大臣又は官民人材交流センターの援助の有無	<input type="checkbox"/> 有 <input checked="" type="checkbox"/> 無																
14 防衛大臣又は官民人材交流センター以外の援助	( <input type="checkbox"/> 防衛大臣又は官民人材交流センター以外の援助なかった場合 )																
(ふりがな) 援助者の氏名又は名称	援助の内容																
自衛 太郎	H31.2.1 再就職先の地位情報の提供受け																
自衛 次郎	R1.6.30 面談の日程調整																

(記載上の注意)

- のついた項目は、該当する□の中にし点を記入すること。
- 約束前の求職開始日以後の隊員としての在職状況及び職務内容については、約束前の求職開始日なかった場合には、再就職の約束をした日以後の隊員としての在職状況及び職務内容を記載すること。

(別添)

(A) 種別	(B) 退職事由	(C) 俸給表	(D) 職務の級	(E) 俸給の特別調整額の区分
4	定年	自衛官	2佐	IV種

(F) 再就職区分	(G) 6の欄の官職と再就職先との利害関係の有無				受付年月日
	A	B	C	D	
営利法人	無	無			R1.7.30

再就職等監視室  
受付年月日

届出先において、本届出を受け付けた年月日を記入して下さい。

在職中の隊員は、営利企業等に再就職の約束をした場合、速やかに人事担当者へ届け出てください。 ※本届出は原則データで提出して下さい。

(届出事項) 記入上の注意

- 氏名  
「姓」と「名」の間は1文字空け、フルネームで記入して下さい。
- 生年月日  
元号(S:昭和・H:平成・R:令和)、年月日を選択して下さい。
- 官職又は階級  
本届出時の官職又は階級(注:自衛官は官職と階級)を記入して下さい。
- 約束前の求職開始日  
年月日を選択して下さい。約束前の求職開始日がない場合は、チェックボックスにチェックを入れて下さい。
- 再就職の約束をした日  
年月日を選択して下さい。
- 約束前の求職開始日以後の隊員としての在職状況及び職務内容  
約束前の求職開始日がない場合には、再就職の約束をした日以後の在職状況及び職務内容を記載して下さい。
- 離職予定日  
年月日を選択して下さい。
- 再就職予定日  
年月日を選択して下さい。
- 再就職先の名称及び連絡先  
正式名称を記入して下さい。  
連絡先は、当該再就職の約束に関わった再就職先の人事担当部署等を記載して下さい。  
(直通番号がない等の場合は、代表番号でも可)
- 再就職先の業務内容  
定款、寄附行為等における目的等を参考に、法人の主な業務内容をわかりやすく、簡潔に記入して下さい。
- 再就職先における地位  
役職がある場合は役職を、役職がない場合は職種を記載し、正社員でない場合は括弧書きで雇用形態を併記する。
- 求職の承認の有無  
在職中に自らの職務に利害関係を有する営利企業等に求職活動を行う場合に必要なら、防衛大臣等による承認の有無を記入して下さい。
- 防衛大臣又は官民人材交流センターの援助の有無  
防衛大臣又は官民人材交流センターによる再就職のあっせんの有無を記入して下さい。  
なお、同センターが契約する再就職支援会社を利用して再就職した場合は、これに該当しないため、「無」として下さい。
- 防衛大臣又は官民人材交流センターの援助以外の援助の有無  
防衛大臣等以外の援助がない場合は、チェックボックスにチェックを入れて下さい。  
防衛大臣等以外の援助を受けた場合は、当該援助者の氏名又は名称と援助を受けた具体的内容を記入して下さい。

※①～⑬の届出事項については、自衛隊法第65条の11第1項の規定による届出をしなかったり、又は虚偽の届出をした場合については、同法第46条の規定により懲戒の対象となりますのでご注意ください。

(別添) 記入にあたってのお願い

※別添の(A)～(G)については、上記届出事項とは別に、取りまとめにおいて確認が必要なため、ご記入いただきますよう、よろしくお願いいたします。

- 種別: (事務官等)1種(上級甲含む)職員の場合「1」  
上記以外は「2」を記入して下さい。  
(自衛官)一般定年等隊員の場合「3」  
若年定年等隊員の場合「4」を記入して下さい。
- 退職事由: 退職事由を定年の場合「定年」、内閣承認官職に係る退職の場合「内閣承認官職」、自己都合の場合「自己都合」、応募認定退職の場合「応募認定」、任期満了に伴う退職の場合「任期満了」、それ以外は「その他」を記入して下さい。
- 俸給表: 届出時に適用されている俸給表を記入して下さい。
- 職務の級: 届出時に適用されている職務の級(自衛官は階級)を記入して下さい。
- 俸給の特別調整額の区分: 届出時に適用されている俸給の特別調整額の区分を記入して下さい。
- 再就職先区分: 再就職先の区分を「独立行政法人」、「国立大学法人」、「特殊法人」、「認可法人」、「公益財団法人又は公益財団法人」、「一般社団法人又は一般財団法人」、「学校法人」、「社会福祉法人」、「更生保護法人」、「その他の非営利法人」、「営利法人」、「自営業」、「その他」から記入して下さい。
- 6の欄の官職と再就職先との利害関係の有無: 6の欄に記入されたすべての官職と再就職先との利害関係の有無を記入して下さい。  
(行)1-5級相当以上又は3佐以上の隊員のみ記入)